第 20 回木津川出張所管内
河川レンジャー運営会議（H27.11.20）
資料－１

平成 27 年度新規河川レンジャーの推薦について

第 14 回淀川管内河川レンジャー代表者会議（平成 27 年 9 月 6 日（日））において、平成 27 年度河川レンジャー推薦者が決定しました。

新規河川レンジャーの募集から任命については、「レンジャーづくりはレンジャーで」という共通認識のもと、河川レンジャーの自主的な取り組みを活かしながら実施しています。

1. 河川レンジャー応募から任命までの流れ

淀川管内河川レンジャーになるには、淀川流域に在住または通勤・通学する満 18 歳以上の男女を対象に実施される淀川発見講座およびレンジャー養成講座を受講した上で、プレゼンテーション審査を受けることが必要です。プレゼンテーション審査の結果、淀川管内河川レンジャー代表者会議から推薦を受けた方が、運営会議より河川レンジャーに任命されます。

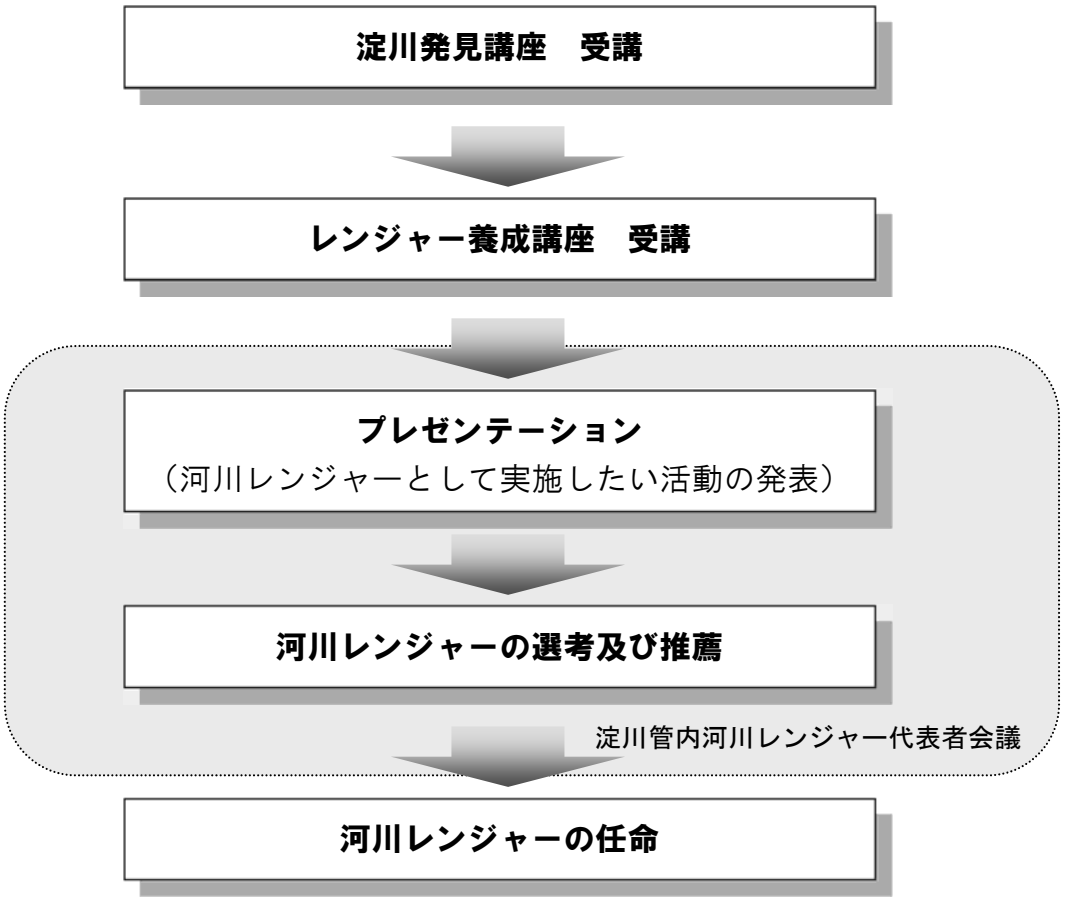


図 1　河川レンジャーの募集から任命まで

2. 河川レンジャーによる講座運営

淀川発見講座・レンジャー養成講座については、淀川管内河川レンジャー実行委員会*で定めた講座の骨格をもとに、運営会議単位で**講座企画運営グループ**を構成し、企画運営を分担して行っています。

プログラムの詳細に至るまで河川レンジャー自身が検討を行い、「レンジャーづくりはレンジャーで」を実践しています。

＊淀川管内河川レンジャー実行委員会…レンジャー運営に関わる様々な課題について河川レンジャーが中心となって議論を行う会議。河川レンジャーとしてふさわしい活動の推進及び河川レンジャーによる自主的な運営を目指して設置された淀川管内河川レンジャー会議の内部組織です。

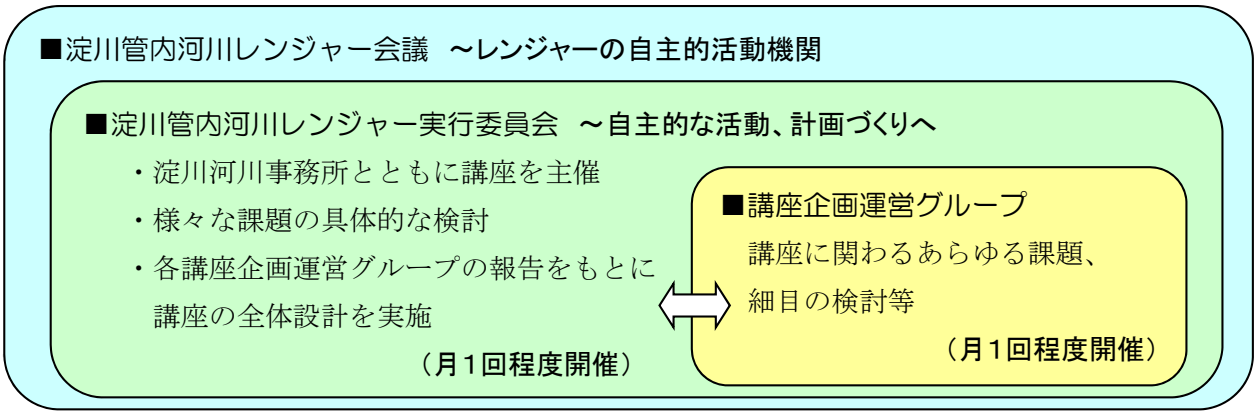


図２　「レンジャーづくりはレンジャーで」の仕組み

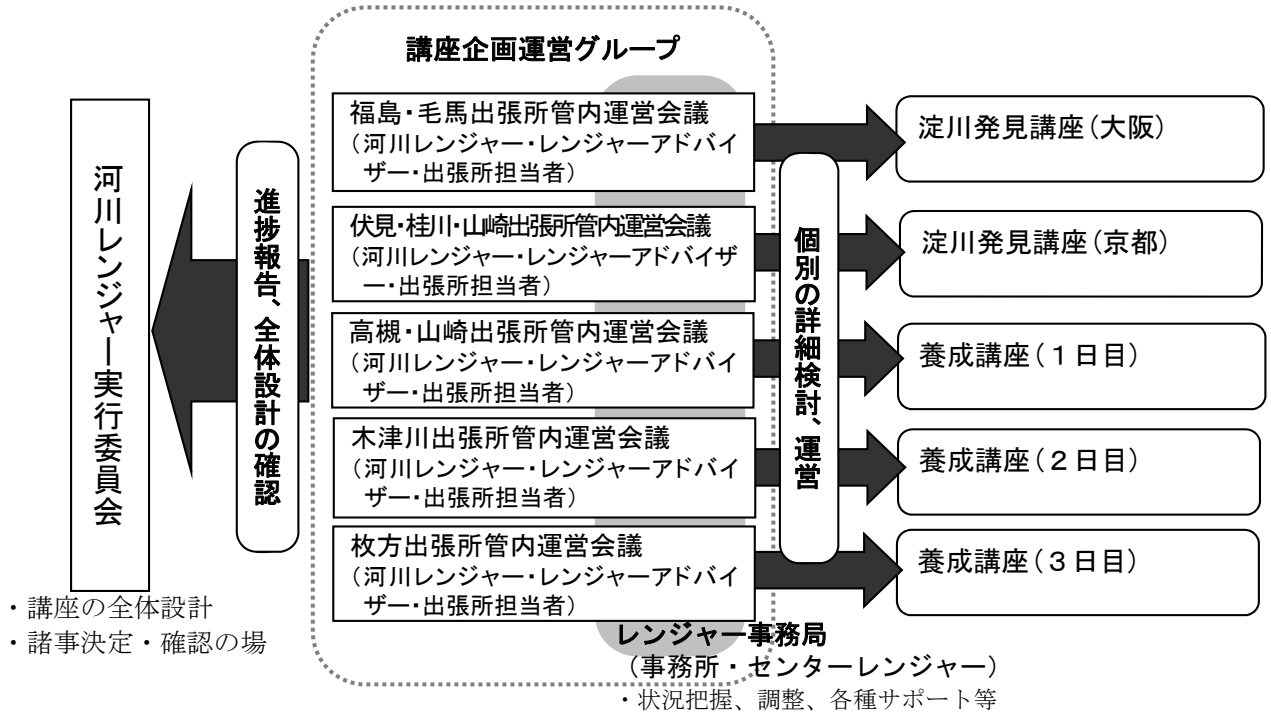


図３　講座企画・運営体制

3.「淀川発見講座」および「レンジャー養成講座」実施概要

3．1　淀川発見講座

大阪会場、京都会場の２会場で２日間にわたって淀川発見講座を開催しました。発見講座は、河川レンジャーへの第 1 歩であると同時に、一般の方々に淀川への関心を深めていただくことを目的としています。

受講生は合計 93 名（大阪 48 名、京都 45 名）でした。

会場	大阪会場	京都会場
日時	平成 26 年 6 月 6 日（土） 9:10～17:00	平成 26 年 6 月 7 日（日） 9:10～17:00
場所	中央流域センター	京都大学防災研究所及び 上流域流域センター
受講生	48 名（申込み 51 名）	45 名（申込み 56 名）
スタッフ等	26 名 河川ﾚﾝｼﾞｬｰ　15 名 ﾚﾝｼﾞｬｰ事務局 11 名 （淀川河川事務所及び受託者）	25 名 河川ﾚﾝｼﾞｬｰ　14 名 ﾚﾝｼﾞｬｰ事務局 11 名 （淀川河川事務所及び受託者）
淀川の魅力 （1 時間）	講師：伴一郎氏（天神祭美化委員会　委員長） ① 川からの伝統文化アピール ② 天神祭は世界最大の水上祭 ③ 水都大阪「水の回廊」 ④ 舟運と観光 ⑤ ヨシの保全とその活用 	講師：鈴木康久氏（水文化研究家） ① 河川の魅力 ② 河川をとらえる物差し ③ 桂川・宇治川・木津川の特性と舟運の歴史 

<table>
<tr><th>会場</th><th>大阪会場</th><th>京都会場</th></tr>
<tr><td>淀川の特性と治水
（1 時間）</td><td colspan="2">講師：中川一氏（京都大学防災研究所教授）
①はじめに…最近の水害について
②最近なぜ水害が多発するのか
③淀川水系の治水の変遷
④淀川水系の現在の治水計画について
⑤まとめ
</td></tr>
<tr><td>淀川の
自然環境
（1 時間）</td><td colspan="2">講師：河合典彦氏（淀川環境委員会水環境部会長）
① 淀川の特性
② 琵琶湖・淀川水系の生物多様性
③ 淀川三川の特徴的な自然環境
④ ワンド誕生の経緯と現状、保全及び造成への取り組み
⑤ 河川生態系に活力を与える洪水攪乱
⑥ 外来種問題とその対策
⑦ 河床低下による乾燥化や冠水頻度の低下
⑧ 淀川大堰と自然環境
</td></tr>
<tr><td>淀川探訪
（2 時間 30 分）</td><td>○ 枚方宿を巡り、史跡を見学。淀川資料館、鍵屋資料館では講師による詳細解説
講師：大澤研一氏（大阪歴史博物館学芸員）
①淀川の名称
②原始～中世の淀川
③近世の治水
④近世～近代の淀川の治水
</td><td>講師：津田昭二氏、中井義一氏
他 2 名（伏見楽舎）
①三栖閘門及び資料館を見学
②濠川沿いを巡り、史跡を見学
</td></tr>
</table>

会場	大阪会場	京都会場
	講師：八木滋氏（大阪歴史博物館学芸員） ①近世以前の舟運 ②豊臣秀吉の治水事業 ③淀川と人びとの生活 	講師：山本眞嗣氏（元桃山高等学校教員） ①和歌に詠われた伏見の姿 ②三栖神社縁起 ③角倉了以と高瀬川 
河川ﾚﾝｼﾞｬｰの概要･養成講座について （25 分）	説明：松岡徹氏（センター河川レンジャー） ① 河川ﾚﾝｼﾞｬｰとは ② 河川ﾚﾝｼﾞｬｰの目指す方向 ③ 河川ﾚﾝｼﾞｬｰの活動状況 ④ 河川ﾚﾝｼﾞｬｰを検討・運営する組織 ⑤ 河川ﾚﾝｼﾞｬｰになるには	

3．2 レンジャー養成講座

レンジャー養成講座は、淀川で河川レンジャーとして活動していくために必要な知識と技術を得ていただくためのものです。土のう作り体験や木津川での現地実習、ワークショップ演習等を行い、受講生に将来的なレンジャー活動を意識いただけるよう、実践的でバラエティに富んだプログラムを構成しました。

レンジャー養成講座は3日間にわたり開催し、受講生 21 名のうち、12 名が全課程を修了されました。

表 2　レンジャー養成講座 開催概要

区分	日時	場所
養成講座 1 日目	平成 27 年 6 月 20 日（土） 9:50～17:00	京都大学防災研究所
養成講座 2 日目	平成 27 年 6 月 27 日（土） 9:25～17:20	木津川出張所管内流域センター 木津川右岸河川敷
養成講座 3 日目	平成 27 年 7 月 11 日（土） 9:25～17:05	中央流域センター

（1）1 日目

科目等	内容
開講式 9:50～10:00	山田実行委員長の挨拶　など
河川レンジャーへの理解① 10:00～10:30 （30 分間）	講師：高槻・山崎出張所管内淀川河川レンジャー ①淀川管内河川レンジャーの 　取り組み
淀川の水と生活 10:00～11:00 （1 時間）	講師：横山 達也 氏 ①貴重な淡水資源 ②水源の琵琶湖・淀川水系 ③大阪の水道、そして京阪神の水道 ④大阪市水道局の浄水処理 ⑤おいしい水道と安全な水道 ⑥水道の利用と生活 ⑦水道が誕生するまでの大阪庶民 　の生活 ⑧淀川水系特有の水環境問題



科目等	内容
河川のルールと利用マナー 12:30～14:00 （90 分間）	講師：井村 誠之 氏 ①河川と法 ②河川等の区分 ③河川区域の区分 ④河川の使（占）用 ⑤河川利用のマナー ⑥河川法 ⑦その他 ⑧質疑応答 
水害と水防 【講義】 14:10～14:50 （40 分間）	講師：柗永 正光 氏 ①淀川水系の概要 ②治水の歴史（茨田堤・太閤堤） ③明治大洪水 ④大正大洪水 ⑤台風 13 号 ⑥ゲリラ豪雨による被害 ⑦水防団とは 
水害と水防 【屋外実習】 15:00～16:40 （100 分間）	講師：柗永 正光 氏 ①土のう積工法 ②簡易浸水防止工法 ③降雨体験・浸水ドア （中川 一 氏による解説）  
閉会 16:50～17:00	2 日目の案内と注意事項の説明　など

（2）2 日目

科目等	内容
開会 9:25～9:30	本日のプログラムの説明　など
淀川の自然 【屋外実習】 10:00～12:00 （2 時間）	講師：河合 典彦 氏 ①木津川の環境調査（透視度・流速等） ②水生生物調査と水質調査 ③パックテストによる簡易水質調査 （山田レンジャーによる解説） 
水辺の安全 【屋外実習】 12:45～15:45 （3 時間）	講師：田中　謙次氏 ②　水辺における安全な活動 ②ライフジャケットを装着した状態でのリバースイミング法 ③スローロープによる救助法 
水辺の安全 【講義】 16:15～17:15 （1 時間）	講師：田中　謙次氏 ①　川の危険箇所を知り、楽しく遊ぼう ②ヒヤリ・ハット 
閉会 17:15～17:20	3 日目の案内　など

(3)3 日目

科目等	内容
開会 9:25～9:30	本日のプログラムの説明　など
川活動のノウハウ 9:30～12:30 （3 時間）	講師：田中　謙次氏 ① 川に学ぶ体験活動の理念の講義 ② プログラムづくりの講義 ③ グループごとに河川レンジャーとしてやりたい活動のプログラムづくり ④ グループごとに作成したプログラムの発表と質疑応答 ⑤ まとめ 
河川レンジャーへの理解② 13:30～15:30 （2 時間）	講師：河川レンジャー ① 山口　河川ﾚﾝｼﾞｬｰ 活動事例紹介  ② 原　河川ﾚﾝｼﾞｬｰ 淀川河川公園大塚地区公園整備計画のベストな実現に向けて 

科目等	内容
	③ 田中　河川ﾚﾝｼﾞｬｰ 活動事例紹介  ④ 辻川　河川ﾚﾝｼﾞｬｰｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ 川に寄り添いながら青少年の育成と人とひとをつなげる 
これからの淀川 15:40～16:40 （1 時間）	講師：梅田　和男　所長 ① 淀川の概要（流域、地形特性、淀川下流部の横断図） ② 淀川の歩み・現状（大阪平野の変遷、過去の水害等） ③ 淀川水系河川整備計画（治水・防災、河川環境等） ④ さらなる取り組み（防災時における淀川の活用、浸水想定区域図、TEC-FORCE 派遣等） 
閉講式 16:40～17:05	① 河川ﾚﾝｼﾞｬｰ審査の説明 ② 梅田所長の挨拶 ③ 修了証書の授与 

4. 広報とその効果

講座広報については、昨年度 3 月にポスター、チラシの配布を行いました。運営会議委員の皆様にもポスター、チラシを配付いたしました。

受講生を対象に実施したアンケートでは、「講座をどうやって知ったか」という質問に対して、36%が**「ポスター・チラシ」**を挙げています。今回の受講生募集において、公的施設などで掲示・配布いただいたポスター・チラシが効果をあげたものと考えられます。



淀川発見講座 2015 受講生募集チラシ

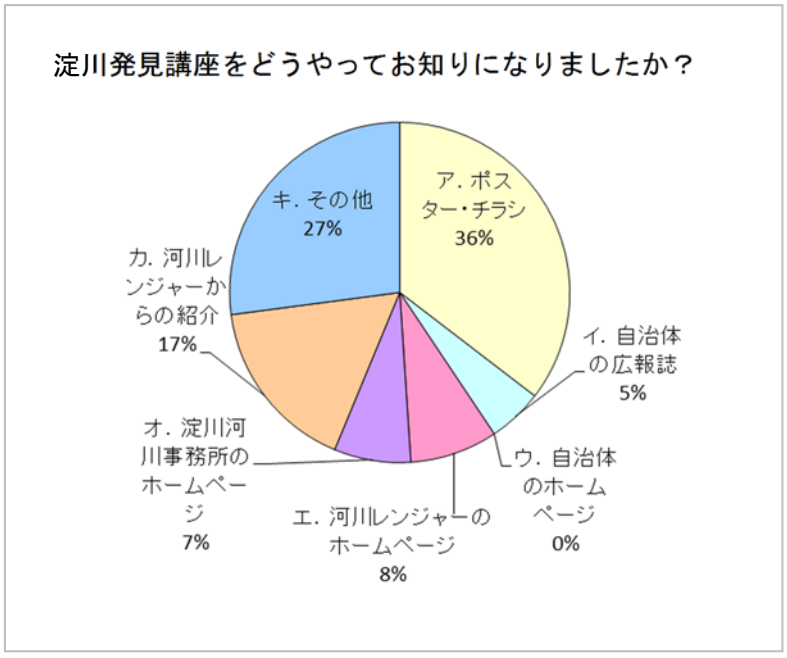


図4　淀川発見講座全受講生アンケート結果（回答率 99%）

◎平成 27 年度上半期河川レンジャー自治体広報誌掲載状況について

その他、河川レンジャーの日頃の活動に対しても、数多くの広報協力をいただいています。

広報誌の多くは地域で全戸配付され、自治体のホームページにも掲載されるなど、大変強力なメディアです。広報誌に掲載されると、活動の参加者が集まることに加え、河川レンジャーの認知度向上にもつながります。

今後とも、河川レンジャーへのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

表 3　河川レンジャー自治体広報誌掲載状況（事務局調べ（H27 年 9 月末まで））

自治体	広報誌	河川レンジャー	掲載活動
大阪市 淀川区	よどマガ (平成 26 年 7 月号 3 頁)	辻川レンジャー アドバイザー G レンジャー	8 月 1 日(土) 干潟に学ぼう！干潟で遊ぼう！
大阪市 北区	わがまち北区 (10 月号)	新里レンジャー	10 月 18 日(日) 北区民カーニバル
寝屋川市	広報ねやがわ (4 月 1 日号 14 頁)	三輪レンジャー 玉井レンジャー	4 月 11 日(土)～4 月 12 日(日) 淀川の自然と文化
	ふれあいプラザ香里 情報誌(5 月号)	玉井レンジャー 三輪レンジャー 西岡レンジャー	6 月 30 日(火)～7 月 6 日(月) 淀川の自然と文化【治水・防災展】
	広報ねやがわ (6 月 15 日号 15 頁)	玉井レンジャー 三輪レンジャー 西岡レンジャー	6 月 30 日(火)～7 月 6 日(月) 淀川の治水・防災展
	広報ねやがわ (8 月 1 日号 12 頁)	玉井レンジャー 出来レンジャー 山口レンジャー	8 月 23 日(日) 1 日淀川まるごと体験会
摂津市	広報せっつ (7 月 1 日号 7 頁)	杉本レンジャー 山田レンジャー 田中レンジャー 福井レンジャー アドバイザー	7 月 31 日(金) 木津川に学ぶ 水辺生きもの観察会
島本町	広報しまもと (7 月 15 日号 5 頁)	福嶋ﾚﾝｼﾞｬｰ	7 月 25 日(土) わくわく！しまもと環境学校
長岡京市	広報長岡京 (4 月 1 日号 21 頁)	松方レンジャー	4 月 26 日(日) 小泉川観察ハイキング
木津川市	広報きづがわ (6 月号 40 頁)	福井レンジャー アドバイザー	木津川は私のワンダーランド

5. プレゼンテーション審査実施と結果

第 14 回淀川管内河川レンジャー代表者会議（平成 27 年 9 月 6 日（日））が開催され、河川レンジャーを希望する審査申請者 9 名によるプレゼンテーション（「河川レンジャーとして実施したい活動」の発表 5 分／質疑 5 分）と審査（非公開）が行われました。

その結果、平成 27 年度河川レンジャー推薦者の 2 名が決定しました。

推薦者 2 名には、新規河川レンジャー勉強会（平成 27 年 10 月 8 日（木））に出席いただき、淀川管内河川レンジャーの概要や運営要領、活動における安全管理等について学んでいただきました。

推薦者は、今後開催される上半期河川レンジャー運営会議において、河川レンジャーとして任命されます

表 4　平成 27 年度河川レンジャー展開計画*及び河川レンジャー推薦者（敬称略）

活動希望エリア（担当出張所管内）	展開計画人数*1	申請者数	平成 27 年度河川レンジャー推薦者
淀川－１（福島出張所管内）	１名	０名	―
淀川－２（毛馬出張所管内）	２名	３名	川嶋　秀一
淀川－３（枚方出張所管内）	１名	１名	－
淀川－４（高槻出張所管内）	１名	１名	本田　有
淀川－５（山崎出張所（大阪府域）管内）*2	１名	０名	－
宇 治 川（伏見出張所管内）	１名	２名	－
桂川－１（山崎出張所（京都府域）管内）*2	１名	１名	－
桂川－２（桂川出張所管内）	１名	１名	－
木 津 川（木津川出張所管内）	１名	０名	―
計	10 名	９名	２名

＊1　展開計画では、各出張所管内運営会議において本年度河川レンジャーとして推薦される最大の人数が決定されている。

＊2　淀川－5 と桂川－1 については、山崎出張所管内であるため、合わせて 1 名とする。